

第6回熊毛保健医療圏地域医療構想調整会議の開催結果について

日 時：令和元年7月30日（火） 午後6時00分～午後7時40分

場 所：熊毛支庁 別館2階 第2会議室

出席者：15名（代理出席者2名を含む）

1 概要

（1）説明

ア 熊毛保健医療圏地域医療調整会議について

イ 平成30年度病床機能報告（速報値）について

（2）協議

ア 2025年に向けて医療機関が担う医療機能と今後の計画について
（種子島医療センター、屋久島徳洲会病院）

イ 次回のスケジュール（案）について

2 主な意見

（1）－ア 熊毛保健医療圏地域医療調整会議について

- ・ 在宅医療は確かによいが、独居高齢者が増えている現状において、「在宅医療の需要増が見込まれる」という地域医療構想の記載については、疑問である。
- ・ 都市部と離島・へき地では事情が異なる。独居高齢者が増えていく中で、高齢者の暮らしをどう支えていくか、医療も一緒に考えていかねばならない。

（2）－ア 2025年に向けて医療機関が担う医療機能と今後の計画について

- ・ 種子島医療センターの2025年に「急性期114床」「回復期90床」、担う役割の方針に「がん」「脳卒中」「心血管疾患」「糖尿病」「救急医療」「離島・へき地医療」「小児医療・小児救急医療」「在宅医療」「その他」とする計画について、調整会議の合意が図られた。
- ・ 屋久島徳洲会病院の2025年に「高度急性期5床」「急性期40床」「回復期45床」「慢性期50床」、担う役割の方針に「がん」「脳卒中」「心血管疾患」「糖尿病」「精神疾患」「救急医療」「離島・へき地医療」「小児医療・小児救急医療」「在宅医療」「その他」とする計画について、調整会議の合意が図られた。
- ・ 行政との連携や在宅医療、人材確保等いろいろなテーマが出たので、今後、調整会議を含めて話が進められていくと思う。

（2）－イ 次回のスケジュール（案）について

- ・ 地域医療構想の実現に向け、当調整会議において今後も引き続き協議を行っていくこととし、第7回調整会議については、令和元10月から令和2年2月の間に開催することで了承された。